宇都宮製作

100年史を刊行

医療品業界の貴重な史料に

宇都宮製作（大西健路社長）は、先ごろ同社100年の歩みをまとめた「宇都宮製作株式会社100年史」を発刊した。同社は昨年創業100周年を迎えたが、この記念事業の一環として編纂を進めてきたもの。

100年史は、A4版218頁の豪華本で、創業当時の写真や地図なども盛り込まれている。

構成は、序章として明治維新後の医療品業界の発祥に触れているのに続き、第1章、第2章が宇都宮宇作社長時代、第3章が西江弁次郎社長時代、第4章が宇都宮宏社長時代、第5章が戸田保社長時代、そして第6章が大西健路社長時代―と、同社の歴代社長ごとに時代を区切りその歩みをたどっている。

たとえば第1章では、宇都宮宇作社長の生い立ちに始まり、明治36年・20歳の時の宇都宮商店開業、医療用ゴム製品を中心とした卸商として発展した過程が語られている。

宇作社長は生涯研究熱心で取得した特許や実用新案は数多く、水枕に使われているコマ付き締め木は28歳の時の発明だった。後に材質が木から金属に変わったが、90年以上を経た現在も水枕に使われていることからも、その着想はみごとといえる。一方、大阪医療器ゴム同志会から大阪医療品卸商組合が結成された時には初代組合長に就任しているから、医療品業界への貢献も大きい。

さらに同社は大戦、高度経済成長期、経営再建、新世紀へと紆余曲折をたどるが、同社の歴史がまとめられた本書は、社員の意識を高める役割が大きい。それだけでなく、医療品業界の歴史資料としての価値も高く、貴重な1冊といえる。

ONE of 税務

by塩野香苗税理士

税務調査の現場から①

「○○税務署です。今月○日に○○株式会社の税務調査にお伺いしますので会社に連絡お願いします」こんな一本の電話から税務調査が始まり、税務調査の現場から、税務調査の法的根拠、事前通知なしの調査、調査前の準備、税務調査の法的根拠、事前通知なしの調査、調査前の準備、税務調査の法的根拠、事前通知なしの調査、調査前の準備